

令和6年度 第2回医療的ケア部会

日付	令和6年10月17日(木)
時間	13:00~14:00
開催会場	リハセンター 2階 第2研修室
参加機関等 (敬称略)	高松市障がい福祉課、高松市健康づくり推進課、高松市こども保育教育課、高松市総合教育センター、三木町福祉介護課、三木町教育総務課、高松赤十字病院MSW、高松訪問看護ステーション、高松支援学校、一般社団法人 garyu、支援センターりゅううん、支援センターたかまつ、高松市障がい者基幹相談支援センター中核拠点 計 13名

議題1：看護師フォローアップ研修について	
	<p>8月21日に実施</p> <ul style="list-style-type: none"> ・医ケア Co 持っている訪問看護師対象で実施した ・現場のナース等が希望する内容をテーマに実施 ・施設看護師も参加 ・福祉の制度について知りたいという要望あり ・MSW から訪看に繋ぐときに、対応時混乱を招くこともあるので、どうしても今までつないだことのある事業所に繋ぐことが多くなる ・小児科から大人に変わる時の通院先の問題あり(トランジション問題) ・疾患によって、指示書を書くドクターの科が違うことがあり、大変
議題2：台帳ワーキングについて	
議 事	<ul style="list-style-type: none"> ・台帳については、各課で協議中か？まだ進んではない？検討事項についても協議し直したらいいのか？メンバー内で話して進めていきたい。 ・利用者のためのもにならないといけないと思うので、台帳というよりは、個別に説明して、理解してもらった部分に対して対応していくのか？台帳というよりは、地道にやっていくべきか？ ・関係機関が共有のものを管理していくことが良いとは思いますが、連携のためのツールだと思うので、とりあえずは各部署できちんと台帳を整備しておき、各課が管理していくのか。データを共有する時期(進学・進級)には、他課と連携・共有して支援していくべきではないか？ ・個人情報問題で、台帳作成は難しいか。あれば良いとは思いますが・・・ ・個人情報保護、保護者の了解を得ていても、情報漏洩があれば、大変なことになるのではないかと。災害時についても、個人情報のハードルがある。 ・台帳については、今後運用について検討していくべきか？ ・台帳については、目的によってどう作成するのかが変わってくるので、そこか

	ら検討すべきではないか。
議題3：今年度の研修について	
議 事	<ul style="list-style-type: none"> ・10月、11月 県医ケア Co 養成研修あり ・県（ソダテル）フォローアップ研修 10月7日済 ・圏域内のフォローアップ研修実施予定 12月3日 事例検討会予定
議題4：課題抽出について	
議 事	<p>○部会の主目的としては、Coを取得した相談支援専門員のフォローアップ研修に力を入れる（加算目的で取得かもしれないが）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・部会の中で、地域のケースについて持ち寄って、検討できるようにしたらどうか？ ・定期的に Co が参加できるような研修とかの場で課題を出してみたらどうか？ ・災害時については、福祉避難所について検討が始まっていくので、危機管理課が管轄だが、命に関わることであれば、個人情報云々ということはいられないだろう。 ・災害時の嚙下食の備蓄がないという話があった。→保護者対応か・・・台帳を作ったら、何がどうなるということではないのでは。 ・災害時に関しては、在宅避難できるように準備している家族もいる。公的な病院に行きたいと思うが、実際にいけるかがわからない。2～3日は在宅で様子を見て、という感じになってしまうだろう。高松市の発電機の助成はまだ無い。母親とのコミュニケーションが重要。関わり方を学ぶ必要がある。 ・未就学児の関わりや災害時についての対応を考えたりしている。顔の見える関係が重要。保護者との信頼関係が大事。良かれと思って言ったことが、違うニュアンスで取られることもある。 ・質の向上を目的にして、Co 同士が課題を持ち寄ることや、研修の場を設定していく必要がある。 ・当事者やドクターの参画がないので、今後考えていきたい。次回までに考えてくる（宿題）そもそもどんな参加の仕方が望ましいのか？も含めて考えてくる。
次回部会 予定	2月20日（木）13:00～予定 ZOOM 開催